※令和４年度以降入学生用

学校番号	403

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	理系数学演習α	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	ニューグローバルマーチ数学ＩＡⅡＢＣ　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

問題を解く力を養うには、「自分で考える時間をなるべく多くする」ことと、「自分の答案を振り返る」ことが大切です。
次のような手順で問題に取り組みましょう。
①自分の力で解いてみる。すぐに解けなくても 15 分ほど考えてみる。考えるときは、頭の中で考えるのではなく、図を描いてみる・具体的な数字を当てはめてみるなど、紙と鉛筆を使って手を動かしてみる。
②15 分考えてもわからないときは、参考書や解答書にある「思考のプロセス」を読み、再び考える。
それでも手が動かないときに、初めて解答を読む。
③ ②の後、ひと通り理解したら、本を閉じて、解答を見ずに自分で答案を書く。（解答の復元）
解答を読んで理解することと、自分で答案をかけることは、まったく違う技能であることを意識しましょう。
④ 自分の答案を作ったら、もう一度、参考書の解答と比べる。このとき、以下の点に注意する。
・最終的な答えの正誤だけに気を取られず、途中式や説明が書けているかを確認する。
・再度、「思考のプロセス」を読み、その例題のポイントを再整理する。または、自分の言葉でまとめる。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
①方程式・関数・図形・確率統計・微分積分・ベクトル等の各分野についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
②数の範囲や式の性質に着目し，等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力，座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し，方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり，図形の性質を論理的に考察したりする力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力，関数の局所的な変化に着目し，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
③ 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	方程式・関数・図形・確率統計・微分積分・ベクトル等の各分野についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数の範囲や式の性質に着目し，等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力，座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し，方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり，図形の性質を論理的に考察したりする力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力，関数の局所的な変化に着目し，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数学Ⅰ	方程式、不等式、2次関数、三角比、統計、集合と命題の各分野について入試問題演習を行う。	a: 各分野について、Review～ExerciseAの問題を理解している。 b: 各分野について、ExerciseA～ExerciseB の問題を考察することができる。 c: 各分野について、Review の問題を理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	課題ﾉｰﾄ パフォーマンス課題
	数学A	場合の数、確率、図形の性質、整数の性質 の各分野について入試問題演習を行う。	a: 各分野について、Review～ExerciseAの問題を理解している。 b: 各分野について、ExerciseA～ExerciseB の問題を考察することができる。 c: 各分野について、Review の問題を理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	課題ﾉｰﾄ パフォーマンス課題
2学期	数学Ⅱ	等式、2次方程式、高次方程式、図形と方程式、三角関数、指数関数、対数関数、微分、積分 の各分野について入試問題演習を行う。	a: 各分野について、Review～ExerciseAの問題を理解している。 b: 各分野について、ExerciseA～ExerciseB の問題を考察することができる。 c: 各分野について、Review の問題を理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	課題ﾉｰﾄ パフォーマンス課題
	数学C	ベクトル、2次曲線、複素数平面 の各分野について入試問題演習を行う。	a: 各分野について、Review～ExerciseAの問題を理解している。 b: 各分野について、ExerciseA～ExerciseB の問題を考察することができる。 c: 各分野について、Review の問題を理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	課題ﾉｰﾄ パフォーマンス課題
3学期	数学B	数列、確率分布、統計的な推測 の各分野について入試問題演習を行う。	a: 各分野について、Review～ExerciseAの問題を理解している。 b: 各分野について、ExerciseA～ExerciseB の問題を考察することができる。 c: 各分野について、Review の問題を理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	課題ﾉｰﾄ パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度